

## 共同研究成果報告書

研究テーマ名 (新製品・新技術名)	摩擦攪拌接合技術を用いたテーラードブランクの作製	
企業名等	有限会社 ファインフォーミング	
HPアドレス	fine@ued.janis.or.jp	
製品開発のために企業が利用した センターの業務名(利用年度)	次世代産業創出共同研究(平成25年度)	
【成果等の写真、イメージ図等】		
		
アルミ鋳造品およびマグネ鍛造品のFSW特性調査		接合体のX線試験
【成果等(製品、技術等)の概要と特徴】		
◇ 工業技術センターのセミナーや共同研究により、弊社で生産している材料(アルミニウム鋳造品およびマグネシウム鋳造品)の摩擦攪拌接合特性について調査を実施した。		
◇ 工業技術センターの研究から、実用化に資する課題として、接合に適する材料の組み合わせを知ることができた。		
【研究開発における企業、センターなどの役割】		
◇ 弊社は摩擦攪拌接合による物性の調査用実用アルミニウム合金、マグネシウム合金の鋳造鍛造材を試作した。		
◇ センターは、摩擦攪拌接合およびその評価を実施した。		
【製品や技術等の販売実績、今後の販売見込み】		
◇ 今後は更に高級品市場を軽量化で販路開拓していくために摩擦攪拌接合技術を活用した機械部品の開発を進め、超高級オートバイなどの分野での市場の確保を目指す。		
センターの 担当者	材料技術部門金属材料部(部長 山本 潤一 担当 小松 豊) TEL:026-226-2012(直通) E-MAIL:kogyoshiken@pref.nagano.lg.jp	

※本内容は、共同研究の成果事例として公表します。